



のべおか



市議会だより

第57号

平成25年11月1日発行
(2013年)

発行:延岡市議会
編集:広報・広聴特別委員会

〒882-0813 延岡市東本小路121-1
(中小企業振興センター内)
TEL (0982) 22-7029



■8月に開催したこども議会



主な掲載内容…………… (ページ)

- ◆議会活動報告会開催……………2
- ◆9月議会で決まったこと……………3
- ◆一般質問……………4~7
- ◆委員会審査報告、編集後記……………8



議会活動報告会を開催!!

開かれた議会を目指して



東海コミュニティセンター(3班)



北方コミュニティセンター(4班)



川中コミュニティセンター(2班)

市議会では、議会基本条例に基づき、開かれた議会の一環として、議会活動の内容を広く市民の皆様にご理解していただくために、4班に分かれて議会活動報告

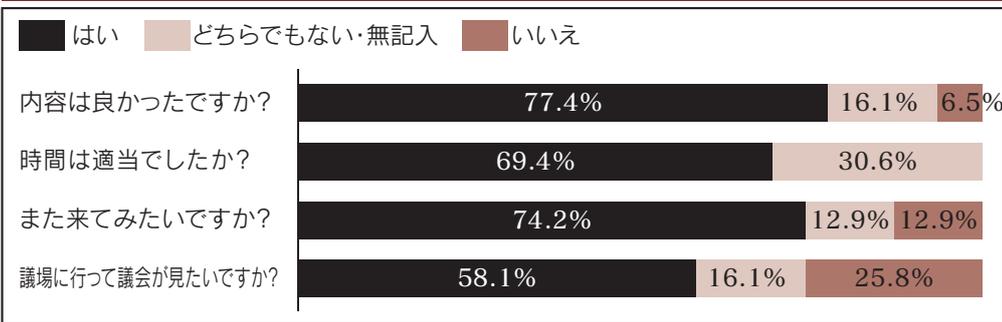
会を開催しています。報告会では主に、各常任委員会が所管する事務調査の経過や、直近の定例会での議案審査結果などを報告し、参加者の皆様と意見交換をしています。

7月は、川中地区・岡富地区・東海地区の3地区で開催しましたところ、約180名の方に参加していただきました。また、10月には北方地区・南浦地区・北川地区で開催し、約80名の方に参加していただきました。アンケート結果や今後の開催予定は下の表をご覧ください。



岡富コミュニティセンター(1班)

7月のアンケート結果 (概要) 回答者 62名



今後の予定

H26年 1月 (予定)	H26年 4月 (予定)
北浦地区	伊形地区
南方地区	島浦地区
恒富地区	未定



9月議会で決まったこと

9月議会では、一般会計補正予算や東小学校と西階中学校の校舎新增改築に関する工事請負契約の締結など議案16件と意見書1件を可決し、13件の報告を受けました。

また、一般質問では3日間で15名が登壇し、市長の政治姿勢など、多岐にわたる質問が活発に行われました。平成24年度の決算関係の議案につきましては、議案の熟読期間を設け、12月議会まで継続して審査することにしており、11月に決算審査特別委員会を開き、審査する予定です。

可決した議案と報告などの一覽

議案

- 平成25年度 延岡市一般会計補正予算(1次補正・2次補正)
- 平成25年度 延岡市国民健康保険特別会計補正予算
- 平成25年度 延岡市介護保険特別会計補正予算
- 平成25年度 延岡市下水道事業会計補正予算
- 延岡市税条例及び延岡市国民健康保険税条例の一部改正
- 延岡市手数料条例の一部改正
- 延岡市公共下水道事業受益者分担金徴収条例及び延岡都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正
- 延岡市清掃施設条例の一部改正
- 財産の取得(高規格救急自動車)
- 町の区域の変更(岡富町)
- 訴えの提起
- 議決事項の一部変更(新最終処分場本体造成工事請負変更契約)
- 字の区域の変更(北川町舞見田地区)
- 工事請負契約の締結(東小学校校舎新增改築建築主体工事)
- 工事請負契約の締結(西階中学校校舎新增改築建築主体工事)

報告案件

- 延岡市土地開発公社の経営状況
- 公益財団法人延岡総合文化センターの経営状況
- 一般財団法人延岡市高齢者福祉協会の経営状況
- 株式会社ヘルストピア延岡の経営状況
- 有限会社延岡市リサイクルプラザゲン丸館の経営状況
- 一般財団法人速日の峰振興事業団の経営状況
- 一般財団法人北浦町農業公社の経営状況
- 北浦総合産業株式会社の経営状況
- 株式会社北川はゆまの経営状況
- 一般社団法人北川町畜産公社の経営状況
- 専決処分の報告(車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)
- 健全化判断比率の報告
- 資金不足比率の報告

意見書

延岡市議会では本市だけでは解決できない課題について、地方自治法に基づき、関係機関に意見書を提出しています。

国に要望!!

地方税財源の充実確保を求める意見書(大項目のみ抜粋)

1. 地方交付税の増額による一般財源総額の確保について
2. 地方税源の充実確保等について



▲新庁舎完成予想パース図

新庁舎建設事業については、地元企業の受注機会の拡大、地域経済の活性化、地元雇用の創出の観点から、できる限り地元企業への発注に努めています。さらに新庁舎建設工事に伴う建設資材の購入や下請け人の選定についても、可能な限り市内企業を活用するよう受注者に要望しています。

新庁舎建設の地元業者への発注に関する請願

市議会は、昨年度採択した請願・陳情について市議会会議規則に基づき、市当局に処理経過や結果の報告を求めました。

追跡!!
請願・陳情



9月10日	甲斐正幸議員 (のべおか市民派クラブ) △本市ゆかりの偉人 △西小路通線桜並木の整備 △災害対応型自販機の設置 他	太田 龍議員 (社民党市議団) △中心市街地活性化 △漁業の振興策 △フッ素洗口 他	葛城隆信議員 (友愛クラブ) △事務処理ミス再発防止 △公共施設維持管理計画 △桜並木2号橋の修繕計画 他
	下田英樹議員 (友愛クラブ) △無電柱化事業の推進 △自主防災組織の連携 △農商工連携と6次産業化 他	白石良盛議員 (延岡さすな自民の会) △子育て支援 △下祝子稲葉崎線拡幅 △若山牧水青春短歌大賞 他	
9月11日	佐藤 誠議員 (延岡さすな自民の会) △農業法人化の必要性 △鮎の増殖対策 △パークゴルフ場整備 他	稲田和利議員 (友愛クラブ) △内藤記念館の再整備 △第3セクターの経営改善 △川島埋立場跡地活用 他	三上 毅議員 (公明党市議団) △窓口での利便性向上 △オストメイト対応トイレ △子ども安心カード 他
	平田信広議員 (日本共産党) △子育て支援 △北方延岡道路の整備 △生活道路整備 他	稲田雅之議員 (延岡さすな自民の会) △となりのトトロ △県立特別支援学校跡地 △延岡南道路無料化 他	
9月12日	高木益夫議員 (無所属クラブ) △開発行為の監督と指導 △山林伐採時の届け出 △安心・安全なまちづくり 他	佐藤裕臣議員 (延岡さすな自民の会) △1市3町合併後の検証 △防災行政無線 △教育施設整備 他	議員15名が 一般質問 ※質問の一部を掲載します。
	中城あかね議員 (無所属クラブ) △高速道路時代のまちづくり △全国学力テスト結果 △イノシン対策 他	西原茂樹議員 (公明党市議団) △伊形方面の交通安全対策 △延岡城の外堀の活用 △中学校の武道必修化 他	

市政を問う!!

9月10日質問

本市ゆかりの偉人

〔問〕愛宕山中腹にある、県北民有林の父として有名な本市の偉人「小林乾一郎翁」の胸像を、展望台付近の広場に移し、讃えては。

〔答〕「小林乾一郎翁」の功績は十分認識している。胸像は48年前に、県北一円の市町村、森林組合、関係機関が設置したものである。周囲の木伐採等も含め、土地を所管する部署や、建設当時の関係機関と協議をする。

西小路通線桜並木の整備

〔問〕植樹から約50年が経過し、老木が目立ち、根も張り出し、歩道には凹凸箇所もあるが、整備と今後の対応は。

〔答〕市内でも有数の桜の名所であるが、植樹後かなりの年数が経過し、危険性のある場所ができてきている。適宜対応に努めているが、管理が行き届かないところもある。地域コミュニティ等の観点から、適正な維持管理が重要であるので、沿線住民の意見も



▲小林乾一郎翁の胸像

聴きながら、緊急性の高いところから進める。

中心市街地活性化

〔問〕駅周辺の賑わい創出に取り組んでいるが、マスタープランによると計画期間は27年度となっている。市民の目に見える具体的な工事の始まりは。

〔答〕事業の核となる駅舎の改修をJRと協議し、7月に全面改修に合意した。市民の要望の高い、跨線橋の新設とエレベーター工事に来年度より着手する。

漁業の振興策

〔問〕一次産業では全国的に担い手、後継者不足が深刻である。農業分野では新規就農

への支援策が一定の効果を出している。新たに漁業を目指す若者への支援策は。

〔答〕国の制度で漁業研修に月額最高14万1千円が船主に研修指導料として支給される制度がある。今後、県や漁協など関係機関と連携し、担い手を対象とした、新たな支援策を検討する。

事務処理ミス再発防止

〔問〕庁内で検討会議が行われているが、再発防止に向けた今後の取り組みは。

〔答〕事務処理ミス再発防止検討会において、本年2月に対策等を取りまとめ、チェック体制や職員研修会を実施している。また、定期的な事例の調査・検証を行うことで、再発防止につなげたい。

公共施設維持管理計画

〔問〕公共施設維持管理方針の維持管理費を見ると、計画策定に一刻の猶予もないと考えるが、公共施設維持管理計画の策定完了時期は。

〔答〕来年度 施設ごとの運営コストや利用状況等を調査・分析・施設評価を実施し、27年度中に策定したい。



▲岡富・多々良区画整理事業現場

桜並木2号橋の修繕計画

【問】延岡市橋梁長寿命化修繕計画における桜並木2号橋の修繕計画は。

【答】部分的な補修で延命化が図れることから、今年度中に補修工法を決定し、修繕の検討を行う。

無電柱化事業の推進

【問】景観の向上や災害時の安全対策、まちづくりの観点から、無電柱化は長期的に取り組むべき施策であると考えます。今後の取り組みは。

【答】都市景観、災害の防止、観光振興など、その必要性及び整備効果は大きいと認識している。今後は電線管理者等と計画段階より協議・検討していきたい。

自主防災組織の連携

【問】これからは、自主防災組織の連携や共助の連携が必要であると考えますが。

【答】大きなコミュニティの中で連携することが非常に効果的であり、未結成地区の組織化を含め、組織間の連携強化を図っていく。

農商工連携と6次産業化

【問】庁内ワーキンググループの進捗状況と取り組みは。

【答】今後激化する地域間競争を勝ち抜くために、県のフードビジネス推進課や協議会関係団体等と連携を図りながら「地域ブランドの確立」に努めたい。

子育て支援

【問】未婚のひとり親に対する「寡婦(夫)控除」のみならず適用の考えは。

【答】寡婦控除のみなし適用は、保育料の算定や市営住宅の家賃など、多くの制度に影響が及ぶため、国が法改正をすることが望ましいが、すでに実施している自治体もあり、検討課題と認識している。

下祝子稲葉崎線拡幅

【問】2車線整備はできないか。

【答】全線2車線改良は困難として、離合場所設置で了解を得ている。18～23年度までに4ヶ所を整備した。今後は、来年度に1ヶ所を整備を予定している。

若山牧水青春短歌大賞

【問】道の駅など観光地に投稿ポストを設置しては。

【答】本市を訪れる観光客に情報発信する有効な手段なので、関係者と設置に向けて協議したい。



▲投稿ポスト(延岡駅前設置の投歌箱)

9月11日質問

農業法人化の必要性

【問】国県の制度事業の利用を高めるため、法人化の条件整備が必要と考えますが。

【答】制度事業の活用も見据えた法人化等が不可欠であり、他市の成功事例等を参考にしながら、組織の育成を図る。

鮎の増殖対策

【問】自然鮎の遡上強化対策や養殖鮎の増加対策は。

【答】岩熊井堰での簡易魚道設置や可動堰の流速調整により、遡上する群れが確認された。今後も岩熊井堰の魚道改修を含めた遡上対策を県や関係機関に働きかけていく。

パークゴルフ場整備

【問】パークゴルフ場は二ツ島地区の第2五ヶ瀬川市民緑地が最適と考えるが、河川敷を整備し、地域や愛好者に開放できないか。

【答】健康長寿の観点からも有意義な試みである。都市公

園は多くの市民が利用されるものであり、利用調整の方法や維持管理方法など解決すべき課題も多く今後研究したい。

内藤記念館の再整備

【問】内藤記念館は老朽化しており、抜本的な対策が急務となっている。再整備の基本構想策定の取り組みとスケジュールは。

【答】老朽化対策と施設機能の充実、歴史文化を生かしたまちづくりを進める上で再整備は必要である。内藤記念館には、本格的な博物館としての機能を持たせる。合併特例債の起債可能年限の平成32年までに可能な限り早期実現を目指す。

第三セクターの経営改善

【問】第三セクターの経営改善や施設運営のあり方を見直す考えは。

【答】キャンプ場や道の駅の類似施設の統合は重要である。どの施設を一体的に運営することが効果的か、庁内で検討する。



川島埋立場跡地活用

【問】埋立場閉鎖後の利用計画とスケジュールは。

【答】国の基準により、2年間は監視期間が必要である。26年度に跡地利用計画を策定する予定であり、地元の要望を聴きながら年次的に取り組む。

窓口での利便性向上

【問】総合窓口を設置して、住民異動に伴って発生する諸手続きを一カ所で、なおかつ申請書類もできるだけ簡素化できないか。

【答】新庁舎では、市民課を中心に国民健康保険課や高齢福祉課、子ども家庭課などを1階に集約し、併せて、税証明を含めた「証明発行専用窓口」を設置する。申請書類の簡素化も十分に検討していきたい。

オストメイト対応トイレ

【問】オストメイト対応トイレの設置場所情報一覧を、市のホームページに掲載しては。

【答】ホームページへの掲載に向けて検討する。

子ども安心カード

【問】児童・生徒の救急搬送時に、学校と消防署などが迅速に対応するための「子ども安心カード」を導入しては。

【答】実務的な対応の手引書に様式を盛り込むこととしている。より実効性の高いものになりたい。

子育て支援

【問】乳幼児医療費助成の拡充は、小児科医等の医療機関への過重な負担を招くことにつながるのではないか。入院だけでも拡充できないか。

【答】子ども達の健やかな成長を支援する施策は、入院医療費助成の拡充も含め、様々な施策を総合的に勘案しながら進めている。

北方延岡道路の整備

【問】天下インターから高野トンネル間に、異常な変形起伏がある。今後の改善予定は。

【答】県が管理者となっているが、今年度中に補修工事を行う予定と聞いている。

生活道路整備

【問】道路整備の要望が多いが状況は。

【答】平成25年3月末で85件の要望があり、約60%の事業実施率である。財政の問題もあるが、より多く対応していきたい。



▲ JR土々呂駅

となりのトトロ

【問】土々呂駅の看板前で「となりのトトロ」のぬいぐるみを持ち、記念撮影する県外客を見かけた。「トトロ」は国内外で有名であるため、高速道路開通を見据え、本市もこのネームバリューの力を借り、観光客獲得に様々な仕掛けができるかと考えるが。

【答】「となりのトトロ」は映画の公開から随分経過した現在でも人気のある作品であり、スタジオジブリ作品の中でも代表作の一つである。この作品と同じ読み方をす

る地名が本市にあることは、新たな観光資源となる可能性もあることから、現在、改訂作業中の観光振興ビジョンの中で協議していく。

9月12日質問

開発行為の監督と指導

【問】山月・岡富地区の開発行為は設計変更の連続と聞くが、完了検査での大きな手直しは難しい。中間検査の回数を増やし、監督、指導を徹底すべきでは。

【答】開発行為を円滑に進めるため、変更に係る事前協議を受けた場合の現場確認はもとより、定期的に現場の状況確認を行っている。周辺の住民に悪影響を及ぼすと考えられる場合は、その都度、



▲ 岡富地区の開発行為現場

是正指導を行っているが、中間検査の導入など、更なる監督、指導に努める。

山林伐採時の届け出

【問】伐採前に提出義務のある伐採届に加え、売買契約書や領収書の写し、隣接山林所有者への通知を義務付けては。

【答】伐採届は森林法に基づいて、全国統一で定められており、市が独自に追加文書の提出を義務化することは難しい。届け出を受理する際に、その内容を十分精査し、トラブルの防止に努める。

1市3町合併後の検証

【問】将来の3北地区のあり方についての考えは。

【答】3北地域独自の課題解決を念頭に置いて、地域協議会等での意見を踏まえ、来年度中に方針を決定する。

防災行政無線

【問】整備に伴う必要なシステムの確保は。

【答】旧3町においては、地域コミュニティ放送を兼用できるように設計し、区長宅から直接地区内に放送できる方式を検討している。



教育施設整備

【問】小中学校におけるトイレ整備の方針は。

【答】現在、耐震化事業を最優先課題とし、その進捗に照らしながら、教職員用のトイレ改修も含め、小中学校のトイレ環境の早期改善に努める。

高速道路時代のまちづくり

【問】延岡市内を回避してもらうための取り組みは。

【答】本市が他の都市以上に魅力を持ったまちになることが必要であるので、各地域に眠る魅力の掘り起こしや、磨き上げを進め、全国に向け、積極的に情報発信していく。

全国学力テスト結果

【問】国は結果公表に前向きであるが、市の考えは。

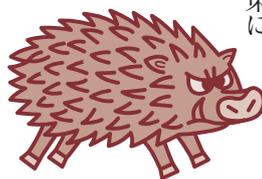
【答】児童・生徒が少数の学校の場合、個人が特定されてしまう恐れがあるため、十分な配慮が必要と考えている。

イノシシ対策

【問】最近、イノシシが出没すると聞く。被害の報告と有効な対策は。

【答】市内でもイノシシによる農作物の被害等の報告があ

る。対策として侵入防止策や電気柵等の他、箱罠や銃による捕獲等を実施し、今後も被害の防止策に取り組み。



伊形方面の交通安全対策

【問】伊形と一ヶ岡は、大型車等が頻繁に通行できるような作られていない。重大事故が起きないうちに、大型車の乗り入れを制限するなどの早急な対策は。

【答】県警との協議の中で、延岡インターから国道10号南方面への抜け道が市道以外ないので、規制は困難であるとの回答が出ている。今後とも機会あるごとに、延岡南道路の無料化を強く訴えていくとともに、国が主催する延岡南地区道路行政勉強会において、交通安全対策を検討していく。

延岡城の外堀の活用

【問】市庁舎建設の2期工事場所と、警察署跡駐車場下の外堀を残す考えは。

本会議は市民の皆様に公開されています。

議場は中小企業振興センターに移転しています。

議会における本会議、委員会は原則すべて傍聴することができます。定例会や臨時会の本会議を中小企業振興センター3階議場の傍聴席から、明日の延岡のまちづくりを目指す議会と市当局とのやりとりを聴いてみませんか。

また、一般質問の様子はケーブルテレビやFMのべおかでも生中継されています。

その他、本会議の記録は「会議録」として、インターネットで検索することができます。

テレビ放映

ケーブルメディアワイワイ 111チャンネル

ラジオ放送

FMのべおか 88.6 MHz

会議録検索システム

延岡市ホームページ ⇨ 延岡市議会 ⇨ 会議録検索

乳幼児医療費の助成

【問】現在6歳まで実施の乳幼児医療費助成を、小学6年生程度まで延長する子育て支援施策の考えは。

【答】乳幼児医療費助成制度は、有効な子育て支援策と認識している。拡充した自治体では、軽症な患者の時間外受診が増加するなどの調査結果もある。範囲の拡充は、本市の地域医療の現状も十分に考慮して今後慎重に検討する。

避難場所の確保

【問】熊本など、他地域と協力した避難場所確保の考えは。

【答】市も十分な避難施設確保が必要と認識している。九州沖縄8県による、南海トラフ巨大地震対策九州ブロック協議会で課題解決を図る。

用語解説

【注1】小林乾一郎翁

延岡生まれの教育者であり、政治家。元衆議院議員で、明治期の宮崎県の発展に寄与した。明治18年の政府の民有林国有化政策に対しては先頭に立って反対運動を展開し、県北の民有林を守った。県北民有林の父として有名である。その功績をたたえ、愛宕山の中腹に胸像が建立されている。

【注2】寡婦(夫)控除のみなし適用

未婚のひとり親家庭の保育料や公営住宅の家賃などの料金の基準となる所得を算出する際、未婚のひとり親家庭に国の制度上適用されない「寡婦(夫)控除」をみなし適用し、自治体独自に支援する取り組み。



補正予算(2次補正を含む)

会計別		補正前	補正額	合計
一般会計		555億9,781万0千円	△2億6,216万9千円	553億3,564万1千円
特別会計	国民健康保険	165億1,034万0千円	1億7,913万9千円	166億8,947万9千円
	介護保険	129億3,719万7千円	4億7,284万3千円	134億1,004万0千円
企業会計	下水道事業	62億1,289万5千円	△2億28万0千円	60億1,261万5千円

予算審査特別委員会での審査内容を報告します

9月補正予算は、議長を除く議員28名で構成する予算審査特別委員会において審査し、一般会計は賛成多数で、その他、各特別会計と企業会計については全員異議なく可決しました。

今回の補正予算の内容は、東九州自動車道延岡～宮崎間の開通や、今後の全線開通を見据え、延岡の魅力や九州管内に発信し、観光客誘致につながる各種事業を展開す

るほか、平成24年度の国の緊急経済対策の実施に伴い、平成24年度3月補正予算に前倒し計上した事業の減額調整や補助事業等の内示調整です。
また、会期中中で実践型地域雇用創造事業に関する2次補正予算が上程され、経済環境委員会で審査しました。

観光のことも大事よね。
高速道路開通PR10事業予算を可決

予算審査特別委員会での質疑や回答の一部をご紹介します。

議員

高速道路開通PR事業の全体についての、予算計上における考え方は？

市長

あと数か月で延岡市内から宮崎市内まで全線開通することになり、他の高速道路の工事区間も前倒しでの開通の可能性が出てきている状況の中、議会からの政策提言も踏まえ、大きな補正予算を組んで、しっかりと取り組んでいきたい。

議員

高速道路開通PR戦略事業について、テレビCM放映のスケジュールは？

担当部署

今回のCMは、まずは秋の観光シーズンに向けて、10月中に放映したい。次は、高速道路開通前の来年春頃の放映を予定している。

編集後記

今年度は、延岡市制施行80周年ということで、様々な行事が行われています。

本紙が届く時期は、花火大会が盛大に行なわれる頃です。今年度は開催日を例年より3ヶ月程遅らせ、その間充分な準備をして九州一の規模で行うそうです。

また、10月からは鮎やなが始まっています。東九州伊勢えび海道あり、紅葉ありと、延岡の魅力満載のこの時期に行う事の意味は大きいと思います。延岡市をあげてPRし、県内外から多くの方に来ていただき、延岡を満喫し、そして再び延岡に来たいと思っていただく。それが、観光振興の第一歩だと思います。



▲鮎やなと花火(イメージ)